

中小企業組合NAVI



2022

5

第786/361号
毎月1日発行

→ やまなしの中小企業と組合の羅針盤 ←

昭和36年4月10日第三種郵便物認可
会員の購読料は賦課金の中に含まれます。

定価 100円



【特集】

中央会が実施する 組合・組合員企業等への支援

目次

2～3 【特集】… 中央会が実施する組合・組合員企業等への支援

4～5 【景況】… 各業界の景況情報について

6～7 【活動】… 組合活動の取り組みをご紹介します

8 【取材記事】… ものづくり最前線

9 【施策情報】… 総会終了後の事務処理

10～12 【各種情報】… 情報BOX、広告

読みやすく判別しやすい「ユニバーサルデザインフォント」を採用しています

山梨県中小企業団体中央会

発行所

甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階 TEL 055(237)3215 FAX 055(237)3216
http://www.chuokai-yamanashi.or.jp e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp



中央会が実施する組合・組合員企業等への支援

中央会では、中小企業組合をはじめとした様々な連携組織、その構成員となる中小企業・小規模事業者の経営力の向上や新たな取り組みの実行を支援しています。

組織の活性化や運営強化、組合員企業の課題解決などにぜひご利用ください。また、中央会では中小企業経営に必要とされる様々な情報提供も行っていますので、組合に関するだけでなく、個企業の経営に関することもお気軽にお尋ねください。

1

組合事業の活性化や組合員の受注強化のためのホームページやパンフレットをつくりたいなら

取引力強化推進事業 (公募期間：令和4年6月17日まで)

中小企業・小規模事業者が連携し、共同事業の活性化や受注促進等取引力の強化促進を図るために行う、先進的又は波及効果・横展開が期待できる事業を支援

○組合や組合員企業の扱う商品やサービスをPRするためのホームページやパンフレット作成を補助します

- ⇒Webサイトをリニューアルして情報発信力を強化
- ⇒観光客誘致を目的としたエリアマップ作成
- ⇒利用者にサービス内容がすぐわかるWebサイトの作成
- ⇒オリジナルブランド商品の外国語版パンフレットの作成



2

特に小規模な事業者の経営を向上させるための勉強会・研修が必要ななら

小企業者組織化特別講習会事業

小企業者組合の役職員及び小企業者を対象に、組合の運営の向上、小企業者の組織化促進、企業の経営の向上等を図る講習会を実施

○組合を組織する業界の抱える課題解決のために組合などが行う講習会に係る経費を補助します

- ⇒組合員の経営改善に役立つ、組合が行う共同事業の活性化につなげる何をできるかを探る講習会を開催
- ⇒新型コロナウイルスで変化する働き方や経済環境に対応するための講習会を開催

3

各種制度改正や環境の変化に対応するための専門家に相談したいなら

制度改正等の課題解決環境整備事業

さまざまな制度改正による経営環境の変化に対応を図るため、中小企業組合及び会員中小企業者の経営力の向上または事業を続けていくために必要な情報を提供することを目的として講習会や専門家を派遣

○法律の改正への対応や新型コロナウイルスによる市場の変化・雇用環境整備などに対して中小企業者も対応しなければならないアドバイスを専門家が行います。

- ⇒電子取引の取引情報にかんする電子請求書の保存について
- ⇒感染症リスクを加えた新たなBCP策定について

4

インボイス制度に対応するため必要な考え方や具体的な書類づくりについて教えて欲しいなら

事業環境変化対応型支援事業

2023年10月からはじまるインボイス制度に対応を図るために必要な情報を提供することを目的とした講習会や事業所への専門家派遣

○インボイス制度の対応を図るため組合員を対象にする講習会や組合員企業等への専門家派遣を補助します



特定のテーマだけでなく、かゆいところに手がとどく支援はないの？

あります!!



5

個企業が抱える課題・問題の解決を支援する

中小企業個別相談事業

【これまでの事例】

- パワハラ・イクメン規定を加えた就業規則の見直し（講習会）
- 急激な市場の変化、経営環境悪化への早急な対応策の検討（専門家指導）
- 人事評価制度の導入に向けた管理職研修（専門家指導）
- 小規模事業者における事業承継の行政支援など、事例を交えて事業承継を学ぶ（講習会）
- 若手従業員を対象とした「できる人材」になるスキルの習得（研修会）

…など、その他、法律的な問題や課題、専門家の派遣、講習会など課題に応じて支援します

6

組合・団体が共通して抱える課題・問題の解決を支援する

組合等課題解決指導事業

【これまでの事例】

- SDGsを活かした組合等の事業継続（講習会）
- 業界のイメージ戦略と既存顧客のクチコミによる販促方法でのPR（講習会）
- 組合組織を活用した人材育成の取り組みにより事業継続を支援！（先進事例視察）
- 経営基盤強化のためのBCP（事業継続計画）策定（講習会）

…など、その他、法律的な問題や課題、専門家の派遣、講習会、先進事例視察など課題に応じて支援します



「こんなことも相談できるんだ」ってこともできます

7

各種計画書の策定アドバイス

● 経営革新計画

（税制措置、金融支援およびものづくり補助金等の一部補助金において、審査の際に加点を受けられます）

● 事業継続力強化計画

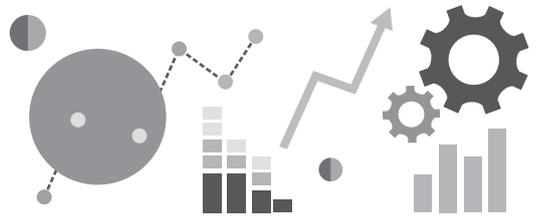
（税制措置、金融支援およびものづくり補助金等の一部補助金において、審査の際に加点を受けられます）

● BCP（事業継続計画）

● 事業承継計画

…など、策定して国または県から認可等を受けることで計画実行のための支援措置（税制措置、金融支援など）を受けることができます。

各種支援メニューについてのお問い合わせや詳細については中央会担当者にご相談ください。



3月報告のポイント

**製造業は3ヶ月連続収益悪化
60%の事業者が仕入価格上昇、コスト増でも価格転嫁難が25%**

概況

3月の県内景況のD.I値は、製造業・非製造業をあわせた全体で売上高4ポイント（前年同月比+36）、収益状況▲28ポイント（前年同月比+8）、景況感▲16ポイント（前年同月比+20）と令和3年3月以降12ヶ月連続で回復傾向を示した。

業種別で製造業は売上高+5（前年同月比+50）、収益状況▲40（前年同月比±0）、景況感▲15（前年同月比+30）となった。

食料品製造業では、ホテルや旅館向けの業務用商品の売上げが増加、業務用機械器具製造業や電気機械器具製造業からも今後の経済活動の活発化を見越した製造機械の需要が増えており好調、半導体製造装置も引き続きニーズが多いとの報告がされた。

一方で、原材料の不足や価格の高騰は深刻さが増し、製造業全体で見ると収益状況は3ヶ月連続で悪化、木製品製造業では垂木と呼ばれる戸建住宅用の屋根材はロシア産材が主に使われており、今後の材料不足・国内市場のより一層の高騰は避けられないとの見方がされ、消費者の住宅建築ニーズの減少を懸念している。

非製造業では、売上高+3（前年同月比+26）、収益状況▲20（前年同月比+13）、景況感▲17（前年同月比+13）となった。

小売業（食料品・食肉）、宿泊業では、近隣のまん延防止等重点措置が解除されたことから、県外からの観光客の増加を実感している様子。道路貨物運送業（トラック）からも、荷動きが増え売上増加、感染症の影響が減少してきたように感じるとの報告があった。

しかし、原油価格が記録的な水準で推移し、国の補助金を活用するが価格の上昇を抑えきれない（ガソリンスタンド）、原油以外にも、国際的な物流問題から、工事資材の調達難（電気工事、管工事）、原材料価格、エネルギーコストの上昇に耐えられない（食肉、事務機、鉄構など）と事業継続への影響を訴える報告もあった。

原材料や原油の価格上昇が企業に大きな影響を与えていることを受け、国は毎年1～3月を「転嫁対策に向けた集中取り組み期間」に定め、中央会では景況調査とあわせて中小企業の価格転嫁状況を調査した。調査対象企業50社のうち40件の回答があり、そのうち60%から、「現在の仕入（原価）価格が前年と比べ上昇した」との回答があった。

仕入価格上昇と回答した企業のうち、33%は「販売価格へ転嫁できている（上昇分の全てではない場合も含む）」と回答があったが、40%は「価格引き上げの交渉中又は交渉予定」、さらに「価格転嫁は難しい」と回答する企業も25%あった。

大手メーカーなどでは原材料をはじめコスト上昇を理由に販売価格の値上げに踏み切った企業が今年は多い印象、ただし中小企業では値上げにより消費が落ち込む可能性がある（食料品製造業）、他社へ切り替えられる恐れがある（印刷業、運輸業）など慎重にならざるを得ない状況が報告された。また、鋼材価格の上昇に価格転嫁が追いつかない（鉄構）との報告もある一方、県の設計単価が市場価格を押し上げることを期待しているとの声もあった（骨材製造）。

新型コロナウイルス感染症に加え、ロシアのウクライナ侵攻など不安定な世界情勢を背景に、中小企業は今まで以上に予測し難く不安定な経済環境に不安を抱える事業者が多い。中央会では、相談窓口の設置、専門家による経営改善支援など中小企業経営に必要な情報をスピード感を持って提供していくこととしている。



業界からのコメント

●製造業

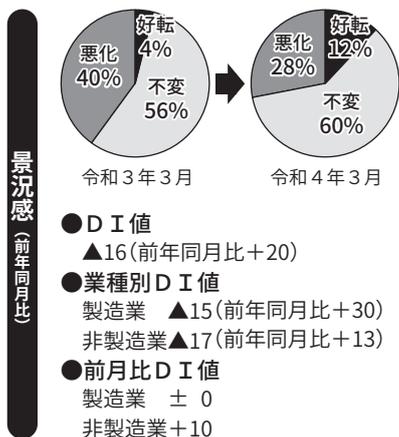
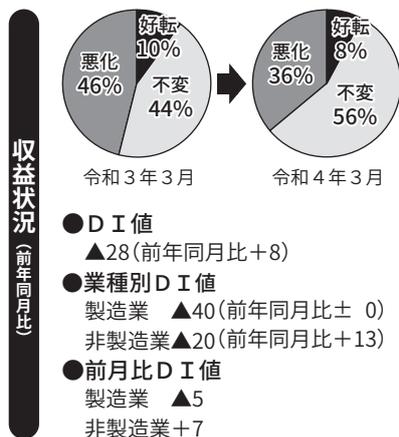
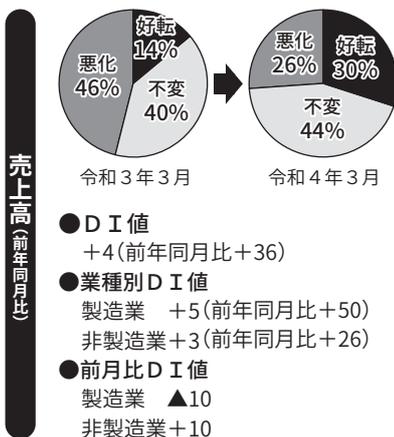
食料品(水産物加工業)	ホテル・旅館やレストラン等の業務用が好調で、売上げが前年同月に比べ131%となったが、コロナ前に比べるとまだ70%程度に留まっている。原油価格の高騰に加え輸入原料の高騰もあり、経営を圧迫している。
食料品(洋菓子製造業)	県外に小売展開を行っている組合員は、店舗の拡大が奏功し、全商品の売上げが好調で全体の売上げが前年同月比110%程となった。原油をはじめ原材料等が高騰しているが、業務の合理化や省力化に取り組み、値上げはしない予定。
食料品(パン・菓子製造業)	前年同月比で売上げは10%程増加したが、原材料の高騰により収益が圧迫されている。原価高騰分を価格に転嫁しなければならないが、簡単にはできそうにない。
食料品(酒類製造業)	売上げの減少が続いている。資金繰りも厳しく、とにかく感染症が収束することを願う。
繊維・同製品(織物)	裏地部門では、ドビー織り、ジャガー織りともに動きはあるが今後の動向は不明。ネクタイ部門では、イベントやメーカー企画など単発の注文が少しあり、傘地は在庫可能なOEM製品の受注が中心。インテリアの注文は少ないが、今後を見据えて取引先と新柄について議論を重ねている。
木材・木製品製造	ウッドショックが一年以上続き、まだ高値が継続している。今後はロシア産木材の流通量が減少する見込みであり、内地材の供給も間に合わず、受注・供給共に不安を感じている。
印刷・同関連業	用紙・インキなど資材の値上げが続いている。販売価格に転嫁できず、収益状況が悪化している。
窯業・土石(山碎石)	前年同月に比べ売上げは約▲10%、収益は約▲20%となった。前月との比較では販売数量が6%増加したが、原油価格の高騰によりこれまでも大きな負担となっていた輸送経費がさらに膨れ上がり、収益状況は悪化した。今まで以上に組合員の経費負担が増していることから、先行きへの不安は大きい。
一般機器(業務用機械器具製造業)	半導体製造関連や工作設備関連機器の受注は好調で、前年同月に比べ売上げは10%増加した。しかし、材料価格が高騰し入手も難しい状況にあることから、収益に大きな影響が出ている。
一般機器(生産用機械器具製造業)	前年同月の売上げが低かったため、今期は40%程増加した。現在は受注が順調に推移し仕事量が確保できているが、今後の予測は難しい。

次ページにつづく

電気機器 (電気機械部品加工業)	前年同月と比べ売上げは10%程増加したが、原材料の不足や価格の高騰は深刻で、収益状況は悪化している。今後はロシアのウクライナ侵攻が経済に悪影響を及ぼすと考えている。また、好調が続いている半導体製造関連の受注がいつ減少していくか不安を感じている。
宝飾(貴金属)	前年同月に比べ売上げ、収益ともに▲50%となった。感染症の影響により人出が減少し、購買意欲も減少していると感じている。

●非製造業

卸売(自動車中古部品)	中古車部品の買取価格の相場は高水準で推移し、鉄の買取価格はリーマンショック以来の高値となっている。一方、廃車の発生台数は3月としては過去最低となり、買取価格の相場場で持ちこたえている状況である。
小売(青果)	3月下旬以降は人出が少し増え、売上げが回復傾向にある。
小売(食肉)	近県のまん延防止等重点措置が解除され、旅館・ホテルでは観光客の宿泊が回復してきている。飲食店では、歓送迎会等の利用が少なく売上げが伸び悩んでいるが、今後は回復していくと予測している。また、ロシアのウクライナ侵攻が空路や航路に影響し、輸入肉の入荷量減少や値上がりを引き起こし始めている。
小売 (電気機械器具小売業)	地域小売店ベースでは前年同月に比べ売上げが15%程落ち込んだが、前年はエアコンの特需が伸びていたことから、ほぼ平年に近い状況。
小売(事務機小売業)	売上げ、収益ともに前年同月と変化はないが、メーカー小売価格の改定により販売価格は上昇した。
小売(ガソリン)	原油価格の高騰が止まらず、記録的な水準で推移している。小売価格の上昇を抑制する燃料油価格激変緩和対策事業の補助金支給上限が、3月の第2週目から1Lあたり5円から25円にまで拡大されたが、第3週目には補助金枠の上限に達し、今後の原油価格の動向を懸念している。
宿泊業	3月中旬までは平日のビジネス客による宿泊が多かったが、近県のまん延防止等重点措置の解除以降は、週末に来県する観光客が増え、感染症拡大前の水準には戻っていないが、宿泊者は増加した。4月以降は茨城、群馬、埼玉、千葉、神奈川、長野からの来県者も「やまなしグリーン・ゾーン宿泊割り」を利用できることから、宿泊者数の増加を期待している。
美容業	感染症の影響から組合員の売上げは減少傾向にあるが、3月は卒業式等の行事により来店客数が増加した。
一般廃棄物処理	人手不足が続いている。また、事業承継の課題を抱える組合員も多く、事業の継続に支障が出始めている。
警備業	天候に恵まれ予定工期前に完成し終了した工事の増加、短期・小規模の工事による稼働率の減少、また感染症の影響により花見やスポーツイベント等が縮小・中止になったことから、前年同月に比べ売上げが減少した。4月～GW明けまでは公共工事が見込めないことや春のイベント等が中止になっていることから、業界にとっては厳しい期間になると予想している。
建設業(総合)	公共工事では前年同月と比べ件数は▲4%、請負金額も▲15%となった。3月末累計では、件数は▲2.9%程となったものの、請負金額では4%の増加となった。
建設業(型枠)	建材価格の高騰に加え、職人の不足・高齢化が進んでいる。請負価格が上がらないため、前年同月に比べ売上げは10%程増加しているが、収益は▲10%となった。
建設業(鉄構)	鉄鋼の材料(スクラップ、鉄鉱石、原料炭)の高騰に加え副資材、物流、エネルギーなどのコストが上昇、ロシアによるウクライナ侵攻の影響が価格をさらに引き上げている。自動車業界が半導体不足で閑散傾向にあるが、稼働した際には材料の入手が困難になり、納品までの期間がさらに伸びると考えている。
設備工事(電気工事)	公共工事やその他大型工事でも資材不足により工事が遅延し、今後の工事にも影響が出ると思っている。また、サプライチェーンが不安定で、電気通信設備用資材においても一部納期の遅延が生じている。
設備工事(管設備)	原材料価格や輸送コストの高騰を理由に、各メーカーから4月以降一斉に資材を値上げすることが告知され、見積もりの作成に苦慮している。
運輸(タクシー)	感染者数の高止まりにより利用者が減少している。また、燃料をはじめ様々な資材の価格が高騰し、非常に厳しい経営状況が続いている。
運輸(バス)	近県にまん延防止等重点措置が発令され、旅行やイベントが減少し、前年同月と比べ収益状況が悪化、業界の景況も悪化している。
運輸(トラック)	前年同月と比べ売上げは13%程増加したが、燃料価格をはじめ人件費等が高騰し厳しい経営状況が続いている。感染症の影響は落ち着いてきたように感じるが、予断を許さない状況に変わりはなく、今後の動向を注視している。
その他(介護)	雇用人員が減少し、仕事の依頼はあるが断っている状況。従業員募集をしても応募がなく、人材不足が課題である。



$$DI値 = \left(\frac{\text{良数値} - \text{悪数値}}{\text{調査対象組合数}} \right) \times 100$$

きちんとしたお店に修理依頼していますか？ [組合員事業周知のためのチラシを作成]

山梨県自動車車体整備協同組合（市川清理事長 組合員 76 名）は、県民向けに組合員企業が行う事業紹介のためのチラシを作成した。組合は交通事故などで損傷した自動車の車体を修復する自動車車体整備を行う事業所により組織され、それぞれの事業所で行う「修理の品質」が、顧客との信頼関係構築やリピーターを獲得するために求められる。そこで自社の抱える顧客や、新たに仕事を受ける顧客に対し、自社が行う作業内容と自社の強みを周知するためには効果的なPRツールが必要と考えチラシの作成に至った。作成には中央会の取引力強化推進事業を活用した。

自動車を運転する際の安全を確保する技術は日々進化し、事前に事故を回避し被害軽減を可能とするレーダーやカメラといった先進安全装置を搭載するASV（先進安全自動車）の普及が進んでいる。反面、ドライバーが事故を起こしてしまった際の車両の修理時に、レーダーやカメラがついたバンパー類の脱着、フロントガラスの交換、フレームの修正などの作業後には、先進安全装置が正しく作動するかの確認作業が必要となり、法改正によりこれを行うためには国の認証事業者でな

ければならなくなってきた。組合では認証を取るための教育研修事業を開催しており、組合員の多くは認証事業者として修理の品質と共にお客様（ドライバー）が安心・安全に運転ができるための技術を持っている。今回作成したチラシは認証事業者の必要性や、組合員事業所には安心して修理を任せられることを

コンセプトに制作を行っており、組合員からはでき栄えに高い評価と効果を期待する声もきかれた。

市川理事長は「今後は国内の人口減少や事故を起こしにくい自動車の普及が進み、業界は厳しい状況になると思われるが、このチラシを活用して組合員各社が自分のお店のPRや強みを発信し、信頼される事業所になってもらいたい。」と意気込みを語った。

山梨県自動車車体整備協同組合



作成したチラシ

ヴァイオリンとチェロの音色が響く生鮮朝市を開催

南アルプス特産品企業組合・ほたるみ館（上田みな子理事長 組合員 137 名）では、4月2日（土）にアヤメの里活性化施設・ほたるみ館のふれあい広場で、「ヴァイオリン・チェロコンサート＆生鮮朝市」を開催した。朝市には地元で採れた新鮮野菜や果物、それらを加工した惣菜や菓子、人気商品の手作り味噌が並び、組合員が出品するフリーマーケットも併設された。朝市にあわせて開催されたヴァイオリン・チェロコンサートでは、ヴァイオリニストの藤原晶世さんとチェリストの藤原秀章さんの「藤原姉弟」、ピアニストの開原由紀乃さんが多くの来場者を演奏で魅了し、今までにない特別な朝市となった。

藤原姉弟は地元南アルプス市の出身で、現在はドイツ・ベルリン大学大学院に在籍し、演奏家として活躍している。姉の晶世さんには、賑わいのあるほたるみ館の朝市が幼少期の思い出として深く心に残っており、海外を拠点に活動する中で改めて南アルプス市の良さを実感し、「ほたるみ館の朝



音楽家きょうだいの藤原晶世さん、秀章さん

南アルプス特産品企業組合 ほたるみ館



市のBGMとして演奏させてほしい」との熱い申し出があったことから、今回の世界的弦楽器奏者の演奏が無料で鑑賞できる野外コンサートが実現した。

会場には地域住民など約 250 名が来場し、晴天に桜が咲き揃った素晴らしい景観の中、富士山が一望できる芝生の広場でクラシック音楽の美しい音色を感じながら、来場者たちは時間を忘れて穏やかな時を過ごした。

組合では、自ら運営する指定管理者施設のアヤメの里活性化施設・ほたるみ館で毎月第3土曜日に朝市を開催してきた。感染症が拡大し開催を自粛していた時期もあったが、再開を心待ちにする消費者のため、今年度から活動を再開している。また、組合の運営する農産物直売所「まちの駅・くしがた」では、組合員が生産する農産物や加工品を低価格で提供するなど、地産地消の普及を目的に活動している。



担当：神山



担当：今井

オーブンを一新し、一層の美味しいパンづくりを目指す

北杜市の道の駅こぶちさわ内でインスタペー
カー（店内でパンを焼いて販売する形式の店）を営業している企業組合山のパン屋桑の実（尾山敦子理事長）では、創業以来25年近く使ってきたガスオーブンを最新の電気オーブンに入れ替え、味の向上と売上げアップを目指している。

新たな電気オーブンは天板5枚×3段で、これまでの天板2枚×3段のガスオーブンに比べ2.5倍の焼き上がり能力を持つ。あわせて、パン生地をこねる大型ミキサーも1台追加導入し、生産能力アップも実現した。

また、桑の実では、数年前よりベーコンなどをはじめ卵・バター・チーズなどの動物性由来の材料を使わない「ヴィーガン」志向のパン作りにも



新しいオーブンの前でスタッフと尾山理事長(左)

取り組んで来ている。

尾山理事長は「ヴィーガンに取り組もうと思ったのは、人間が動物由来の食料を手に入れるた

企業組合山のパン屋 桑の実



美味しいパンの並ぶ店内

めに土地や農薬や飼料など環境に大きな負荷を与えていることを知り、少しでも環境にやさしいパンづくりができないかと思つたことと、八ヶ

岳南麓の50件近いパン屋の激戦区の中で、オリジナルのパンづくりを目指したかったためです。お客様からも、低カロリーだけれど優しい、動物由来の材料がなくても美味しい、という評価もいただけるようになりました。」

「さらに新たな従業員の採用でスタッフのパンづくりに対する意欲も上がり、将来に向けて新たな設備投資をしようとして電気オーブンの導入を決断しました。パン屋のスタッフはほとんどが主婦で、普段している家事は“やって当たり前のこと”として評価されにくいですが、美味しいパンづくりをお客様に喜んでもらえることがみんなのやる気と能力アップにつながっています。」と嬉しそうに話してくれた。



担当：知見啓

「ほうとうの日」に合わせ ほうとうを無料配布

「たべるじゃん//ほうとう推進協議会」（長澤重俊会長）は、「ほうとうの日」に合わせ、ほうとうの無料配布イベントを行った。

同協議会は山梨県の郷土食である「ほうとう」の製造を行う山梨県製麺協同組合（八代善雄理事長）の組合員やその関連商品を扱う事業者約50社で構成された団体である。

『ほう（4（=フォー））とう（10）』と読む語呂合わせから、ほうとうの美味しさをより多くの人に知ってもらい、消費の拡大を図ることを目的に平成29年に4月10日を「ほうとうの日」と制定し、一般社団法人日本記念日協会により認定・登録された。

毎年4月の「ほうとうの日」にあわせ様々なPR活動を行ってきたが、新型コロナウイルスの感染拡大により2年間中止していた。しかし今年



応援に駆けつけたヴァンくん

は2年ぶりに復活し、甲府市内2箇所ではほうとうの無料配布を行った。

4月3日(日)はあいにくの天気であったが、ヴァン

たべるじゃん//ほうとう推進協議会 山梨県製麺協同組合

フォーレ甲府の試合に合わせ小瀬の試合会場で約700袋、4月10日(日)は甲府駅で約500袋のほうとうを配布。イベント会場にはヴァンフォーレ



甲府駅前にてほうとう配布

甲府のマスコットキャラクターであり、同協議会の特別名誉会員でもある「ヴァンくん」も駆けつけPRを行った。会場は盛況で賑わいを見せ、多くの人にほうとうの魅力を伝えることができた。

ほうとうは戦国時代の武将・武田信玄が自分の刀で食材を切ったことから「宝刀」（ほうとう）と名付けられたという俗説がある。かつては山梨県内の各家庭で毎晩のように食べられていたが、食生活の変化や核家族化により若い世代を中心に食べる機会が減ってきている。

同協議会は、食文化の伝承とほうとうの復権を目指してほうとうの歌をつくったり、企業や学校給食のメニューとして出してもらおうと呼びかけるなど続々と企画を打ち出しており、今後も継続して推進活動に力を入れていく。



担当：清水

やまなし ものづくり最前線!

中央会では、国が行う「ものづくり補助金」の山梨県地域事務局として、試作開発等に取り組む事業者への補助金交付や事業推進の支援に取り組んでいます。このコーナーでは、「ものづくり補助金」を活用し、新たな事業展開のための試作開発に取り組んでいる事業者を紹介します。



株式会社 清月 工場長 中村 秀幸 氏

生地成形の機械化で生産性の大幅アップを実現 新商品開発や販路拡大にも手ごたえ

□ ルケーキ「イタリアンロール」で知られる株式会社清月(南アルプス市)の洋菓子から和菓子までの幅広い商品は、選りすぐりの材料とこだわりのレシピで作られ、県内外にファンが多い。同社の数あるラインアップのうち、県産の大粒ピオーネを使った



甲州レーズン

いたくなレーズンサンド「甲州レーズン」がある。イタリアンロールに次ぐ売り上げを誇る人気商品で、濃厚な味わいのレーズンを、甘さひかえめのクリームとともにサクサクのサブレ生地でサンドしている。

甲州レーズンのこれまでの製造工程は人手に頼ったプロセスが多く、一日の製造数に限りがあった。シート状にのばした生地を型で抜く成形作業に時間がかかることが課題であり、型抜きは力の入れ方によって生地が変形するなど難しく、作業は熟練のスタッフに頼っていた。一方で、商品へのニーズは年々高まり、製造数アップが求められていた。

そこで同社は生地の成形を機械化するため、ものづくり補助事業を活用して包あん機「火星CN580」と「重合ノズルソニックスライサー SK100」を導入した。同機は生地を自然な流れで送ることができるのが特徴。送り速度の調整が可能で、デリケートな生地でもみずみずしさをそのままに吐出することができる。CN580に接続したスライサーは、重合ノズルから吐出された生地を、微細な振動の超音波カッターでシャープにスライスしてくれる。吐出する生地の厚みや形も繊細に調整できる。



接続している「火星CN580」と「重合ノズルソニックスライサーSK100」

甲州レーズンに用

いる直径 61 mm、幅 43 mm、厚さ 4 mm の楕円状のサブレ生地を製造する検証作業では、1時間あたりの生産数量が 210 個から 272 個に増え、生産性が 29.5% アップ。また、生地をのばして型で抜く方法でなく吐出する方法に変わったことで、生地の無駄が出なくなり、これまで 4% だった廃棄率はゼロになった。形や大きさが均一の生地を量産できるようになったことで、品質面と生産性がともに向上した。



吐出されたサブレ生地

今ではこの機械により若手従業員でも作業ができ、空いた時間を他の作業や従業員の教育に充てられるようになったことが大きな成果となった。

今回の設備導入を受けて、レーズンサンドは現在ピオーネのみを使っているが、県内には他にもおいしいブドウがたくさんあるので、地域に貢献する上でも、例えば巨峰やシャインマスカットのレーズンサンドなども開発していく予定である。

さらに、外販先も増えつつある。鉄道会社や航空会社、百貨店などからも要望が以前から寄せられており、生産能力が上がったことでニーズに応えられるようになった。また B to C (企業対消費者)だけでなく、新たに B to B (企業対企業)によるビジネスチャンスも見込まれている。

中村工場長は「当社は洋菓子も和菓子も製造していますが、社長は両方とも『和菓子』と呼びます。それは企業理念に込めた願いの通り、お菓子は心を和ませてくれるだけでなく、お菓子を通じて話題が生まれ、人の和が広がっていくと考えているからです。だからこそ完全なライン化・機械化は目指していません。工程の一部を機械化しても最後は手作業で仕上げています。機械に合わせるのではなく、お菓子のポテンシャルに合わせることを重視しています」と語った。清月の揺るぎない信念が、安全・安心でおいしいお菓子たちを支えている。

通常総会終了後の事務処理について

通常総会が終わると、限られた期間内で事務処理を行わなければなりません。
次の流れを参考に適切な事務処理を行ってください。なお、書類の具体的な処理の方法等について
ご不明な点は、中央会指導員におたずねください。

通常総会の開催

通常総会終了後2週間以内

所管行政庁へ提出するもの

▶ 決算関係書類

■ 決算関係書類の提出

通常総会終了後2週間以内に所管行政庁へ提出（所管行政庁への提出を怠ると職権解散の
対象になります。）

- 【添付書類】 ①事業報告書 ②財産目録 ③貸借対照表 ④損益計算書
⑤剰余金の処分又は損失の処理の方法を記載した書面
⑥通常総会の議事録（謄本）

※所管行政庁が山梨県の場合は中央会へ2部提出ください。

▶ 役員変更届

通常総会において役員（理事及び監事）を変更した場合、役員変更届を所管行政庁へ提出

- 【添付書類】 ①変更した事項を記載した書面（変更前と変更後の新旧対照表）
②変更した年月日及び理由を記載した書面
③理事会議事録（謄本）

※所管行政庁が山梨県の場合は中央会へ2部提出ください。



▶ 定款申請認可申請書

■ 定款変更認可申請

通常総会において定款変更をした場合、定款変更認可申請書を所管行政庁へ提出

- 【添付書類】 ①定款変更理由書
②変更しようとする箇所を記載した書面（定款変更条文新旧対照表）
③総会議事録（謄本）

変更が事業計画又は収支予算に係るものである場合は財産目録、貸借対照表

※定款変更は事前に担当指導員にお尋ねください。

事業年度終了後2か月以内

税務署・県・市町村への法人税等の税務申告

事業年度終了後、原則2ヵ月以内に税務申告書類の作成・提出・納税

法人税等… 税務署

法人県民税+事業税… 県税事務所

法人市町村民税… 市町村税務課

組合の代表者・住所・出資金の額等に変更があった場合には異動届の提出が必要になります。

法務局への変更登記申請

代表理事の変更（注：同一人物が留任）した場合、就任日から2週間以内に法務局へ変更登記申請を行います。印鑑届も必要となります。

また、登記事項である「名称、主たる事務所、事業、公告の方法、出資一口の金額、出資の払込の方法、地区」に変更が生じた場合は、定款の記載事項であるため所管行政庁に定款変更を申請し、認可後に変更登記を行います。

定款の変更は、行政庁の認可を受けなければ効力を生じませんのでご注意ください。

2022年度

助成事業・募集のお知らせ

公益財団法人山梨中銀地方創生基金では、地方創生に資する取り組みを行う企業・団体・個人等への助成を通じて、地域社会の繁栄と地域経済の活性化に寄与することを目的に、2022年度助成事業の助成先を募集します。

助成を希望される方は募集要項にて詳細をご確認頂き、ご応募ください。募集要項は、当財団ホームページ (<http://www.yamanashi-chihousei.or.jp>) に掲載しております。

2022年度助成事業

- 起業・創業に対する助成事業
- 地域産業資源を活用した事業又は地域経済活性化を図る活動に対する助成事業
- U・I・J ターンする個人に対する助成事業
- 技術等向上に取り組む個人に対する助成事業

【お問い合わせ先・詳細】 公益財団法人山梨中銀地方創生基金 事務局 TEL：055-224-1535
HP： <http://www.yamanashi-chihousei.or.jp>

【助成事業の概要】

起業・創業に対する助成事業

応募期間	2022年5月9日(月)～10月14日(金)
対象者	2022年4月1日から2023年3月31日までに、山梨県内で起業・創業を予定する、または起業・創業した法人・個人
助成内容	2022年4月1日から2023年3月31日までに、山梨県内で起業・創業を予定する、または起業・創業した法人・個人に対して起業・創業に係る費用
助成金額等	助成金額：1先あたり200万円以内(審査結果により減額する場合があります) 助成予定先数：10先(審査結果により減額する場合があります)

中小企業の事業主の皆様 /

令和4年
4月1日
より

労働施策総合推進法に基づく「パワーハラスメント防止措置」が中小企業の事業主にも義務化されました!

企業には、相談窓口の設置などのハラスメント防止対策を講じることやハラスメントが生じた場合の迅速かつ適切な対応が求められます。

職場における「パワーハラスメント」の定義

職場で行われる、①～③の要素全てを満たす行為をいいます。

- ①優越的な関係を背景とした言動
- ②業務上必要かつ相当な範囲を超えたもの
- ③労働者の就業環境が害されるもの

※客観的にみて、業務上必要かつ相当な範囲で行われる適正な業務指示や指導は該当しません。

山梨労働局 雇用環境・均等室 055-225-2851

職場におけるパワーハラスメントの代表的な言動の種類、該当すると考えられる例

代表的な言動の6つの類型	該当すると考えられる例
1 身体的な攻撃 暴行・傷害	●殴打、足蹴りを行う。 ●相手に物を投げつける。
2 精神的な攻撃 脅迫・名誉毀損・侮辱 ひどい暴言	●人格を否定するような言動を行う。 相手の性的指向・性自認に関する侮辱的な言動を含む。 ●業務の遂行に必要な以上に長時間にわたる厳しい叱責を繰り返し行う。
3 人間関係からの切り離し 隔離・仲間外し・無視	●一人の労働者に対して同僚が集団で無視をし、職場で孤立させる。
4 過大な要求 業務上明らかに不要なことや遂行不可能なことの強制・仕事の妨害	●新卒採用者に対し、必要な教育を行わないまま到底対応できないレベルの業績目標を課し、達成できなかった事に対し厳しく叱責する。
5 過小な要求 業務上の合理性なく能力や経験とかけ離れた程度の低い仕事を命じることや仕事を与えないこと	●管理者である労働者を退職させるため、誰でも遂行可能な業務を行わせる。 ●気に入らない労働者に対して嫌がらせのために仕事を与えない。
6 個の侵害 私的なことに過度に立ち入ること	●労働者の性的指向・性自認や病歴、不妊治療等の機微な個人情報について、当該労働者の了解を得ずに他の労働者に暴露する。

※個別の事案について、パワハラに該当するかの判断に際しては、当該言動の目的、言動が行われた経緯や状況等、様々な要素を総合的に考慮することが必要です。また、相談窓口の担当者等が相談者の心身の状況や当該言動が行われた際の受け止めなど、その認識にも配慮しながら、相談者と行為者の双方から丁寧に事実確認を行うことも重要です。

採用

主事
宮川 壘 (5月9日付)



公正な採用選考を行うポイント

その質問必要ですか？
人権に配慮した
公正な採用選考が
できていますか？



応募者に広く門戸を開く



本人のもつ適性・能力のみを基準にして
選考する

適性や能力と関係ない次の事項を応募者に質問したり、採用選考（応募用紙等）に取り入れたたりすることは、就職差別につながる恐れがあります。

【本人に責任のない事項】

- ①本籍・出生地 ②家族 ③住宅状況 ④生活環境・家庭環境など

【本来自由であるべき事項（思想・信条に関わること）】

- ⑤宗教 ⑥支持政党 ⑦人生観・生活信条など ⑧尊敬する人物 ⑨思想
⑩労働組合・学生運動などの社会運動 ⑪購読新聞・雑誌・愛読書など

【不適切な選考方法】

- ⑫身元調査などの実施 ⑬全国高等学校統一応募用紙・履歴書様式例（厚生労働省様式例）に基づかない事項を含んだ応募書類の使用
⑭合理的・客観的に必要性のない健康診断の実施



お問い合わせ先 山梨労働局職業安定課 055-225-2857

特設サイト

第74回

中小企業団体全国大会

長崎 ツアー参加者募集

旅行期間▶ 令和4年 11月10日 困
~ 11月12日 田

開催日時▶ 令和4年 11月10日 困
14:00 ~ 16:30

開催場所▶ 出島メッセ長崎 (長崎市尾上町 4-1)

募集金額▶ 160,000円 (予定)

概要▶ 開催の地は、未来に向けてさらなる進化をみせる「長崎」、長崎大会の会場となるのは、長崎の歴史を代表する出島をイメージした「出島メッセ長崎」。令和4年(2022年)秋に長崎と佐賀の新しい新幹線が開業し、新長崎駅から直結した生まれだての複合施設。

観光▶ 大浦天主堂、グラバー園、四海楼(昼食)、夕食は銀鍋にて「あらづくし」、長崎原爆資料館、平和公園、浦上天主堂、太宰府天満宮、三井倶楽部(昼食)、夕食は割烹よし田にて会席料理

第74回
中小企業団体全国大会
| 長 | 崎 | 大 | 会 |
令和4年(2022)11月10日 困 開催 14:00~16:30(予定)

■開催場所/出島メッセ長崎 (長崎県長崎市尾上町4-1)
■主催/全国中小企業団体中央会・長崎県中小企業団体中央会
開催の地は、未来に向けてさらなる進化をみせる「長崎」
第74回長崎大会の会場となるのは、長崎の歴史を代表する出島をイメージした「出島メッセ長崎」。
新長崎駅から直結した生まれだての複合MICE施設。
さらに令和4年(2022年)秋に長崎と佐賀の新しい新幹線が開業します。
他県からのアクセスも便利になり、進化し続ける長崎に、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

長崎県中小企業団体中央会

通常総会のお知らせ

開催日時 令和4年 6月3日(金)

開催場所 アピオタワー館4階
「光華の間」

○表彰式・議案審議
14:00~15:15

○会員向け情報提供セミナー
15:30~16:30

テーマ:「サイバー攻撃の実態と対応策
のポイント(仮)」

講師:三井住友海上火災保険株式会社
サイバーリスク担当部署



トラックは
おかあさんの
あたたかい
おんぶ。



令和3年度環境標語最優秀作品

トラックが繋ぐ 人、物、自然と 明るい未来

🚚 (一社) 山梨県トラック協会

中小企業・小規模事業者の皆さま

経営に関する課題解決をサポートいたします!

当協会では、事業者の皆さまの経営改善・新事業
展開などに向けた取り組みを支援しております。
各種保証制度や経営支援策をご活用ください。

詳しくは、ホームページをご確認ください。

山梨を支える企業とともに

山梨県信用保証協会
0120-970-260

ホームページの問い合わせメールフォームからも
ご相談いただけます。

(本店) 〒400-0035 甲府市飯田2-2-1
(富士吉田支店) 〒403-0004 富士吉田市下吉田2-31-14

シンくん ヨウちゃん

<https://cgc-yamanashi.or.jp>



TAMOTSUさん



ホームページ

日本政策金融公庫からのご案内

「事業資金」のお知らせ

新型コロナウイルス感染症特別貸付のご案内

ご融資額 8,000万円以内
返済期間 設備 20年、運転 20年

ご相談は甲府支店が承ります。
お気軽にご相談ください。

「国の教育ローン」をご存じですか?

制度創設以来、40年以上の歴史を
持つ公的な融資制度です。

融資限度額 >> お子さま1人につき / 一定の要件に該当する場合/
上限 350万円 上限 450万円



「国の教育ローン」3つのポイント

1 固定金利
年1.65%
令和4年4月1日現在
最長18年の
長期返済

2 ご家庭の状況
に応じた
優遇制度

3 (公財)教育資金
融資保証基金
による保証

●お借入時の金利が完済まで
変わらない固定金利を採用
し、返済期間は、最長18年
までと長期です。
●「国の教育ローン」は、母子
家庭、お子さまが3人以上の
世帯などを対象に、金利の低
減などの優遇制度があります。
●「国の教育ローン」では、
公益財団法人教育資金融資
保証基金による保証をご利
用いただけます。

日本政策金融公庫 甲府支店 国民生活事業
〒400-0031 山梨県甲府市丸の内2-26-2 Tel:0570-042086

日本公庫は、民間金融機関の取組みを補完し、事業に取組む方々等を支援する政策金融機関です。